



## 概要

---

Cisco Data Center Network Manager (DCNM) は、Cisco NXOS ベースのストレージ ファブリックの管理システムです。データセンター ネットワーク インフラストラクチャのプロビジョニング、モニタリング、およびトラブルシューティングに加えて、Cisco DCNM はデータセンターのルーティング、スイッチング、およびストレージ管理のニーズを満たす包括的な機能セットを提供します。これにより、プログラマブル ファブリックのプロビジョニングが合理化され、SAN コンポーネントがモニタされます。

Cisco DCNM は、Cisco Nexus シリーズ スイッチ、Cisco MDS および Cisco Unified Computing System (UCS) に単一の Web ベース管理コンソールを通して、高度なレベルの可視性とコントロールを提供します。Cisco DCNM には、Cisco DCNM SAN クライアントとデバイス マネージャの機能も含まれています。

ここでは、次の項目について説明します。

- [はじめに, on page 1](#)
- [Installation Options, on page 2](#)
- [展開オプション, on page 2](#)
- [root および sysadmin のユーザー権限, on page 3](#)

## はじめに

Cisco DCNM は、スイッチ設定コマンドにコマンドライン インターフェイス (CLI) に代理を提供します。

Cisco DCNM には、これらの管理アプリケーションが含まれます。

### Cisco DCNM Web UI

Cisco DCNM Web UI では、Web ブラウザを使用してリモートの場所から Cisco MDS and Nexus イベント、パフォーマンス、インベントリのレポートをモニタし取得するように操作できます。ライセンスと検索は Cisco DCNM Web UI の一部です。

### Performance Manager

Performance Manager は SNMP を使用してデータを取り込み、詳細なトラフィック分析を行います。このデータは、Cisco DCNM Web UI で表示可能なさまざまなグラフや表にコンパイルされません。

## Installation Options

Cisco DCNM ソフトウェア イメージは、Cisco DCNM インストーラ、署名証明書、および署名検証スクリプトを使用してパッケージ化されます。目的の Cisco DCNM インストーラ イメージの ZIP ファイルをディレクトリに解凍します。README ファイルの手順に従って、イメージの署名を確認します。このパッケージからのインストーラにより、Cisco DCNM ソフトウェアがインストールされます。

### DCNM オープン仮想アプライアンス (OVA) インストーラ

このインストーラは、オープン仮想アプライアンス ファイル (.ova) として使用できます。インストーラには、事前にインストールされた OS、DCNM、およびプログラミング可能なファブリックに必要なその他のアプリケーションが含まれています。

### DCNM ISO 仮想アプライアンス (ISO) インストーラ

このインストーラは ISO イメージファイル (.iso) として使用できます。インストーラは、動的ファブリック自動化に必要な OS、DCNM、およびその他のアプリケーションのバンドルです。

## 展開オプション

Cisco DCNM インストーラは、次のいずれかのモードで展開できます。

### サポートされる遅延

Cisco DCNM LAN ファブリック 展開でサポートされる遅延は、次のとおりです。

- ネイティブ HA プライマリ アプライアンスとセカンダリ アプライアンス間の遅延は 50 ミリ秒です。
- DCNM ネイティブ HA プライマリ アプライアンスからスイッチまでの遅延は 50 ミリ秒です。
- DCNM コンピューティング間の遅延は 100 ミリ秒です。

### スタンドアロン サーバ

すべてのタイプのインストーラは、PostgreSQL データベースとともにパッケージ化されます。各インストーラのデフォルトのインストール手順によって、このモードの展開が行われます。



---

**Note** Cisco DCNM はネイティブ HA モードで展開することを推奨します。

---

### 仮想アプライアンスのハイ アベイラビリティ

DCNM 仮想アプライアンス (OVA と ISO の両方) をハイ アベイラビリティ モードで展開して、アプリケーションまたは OS で障害が発生した場合に復元力を持たせることができます。

### DCNM コンピューティング

コンピューティング ノードは、大規模なファブリックにサービスを提供するためにリソースを大量に消費するサービスを実行するスケールアウト アプリケーション ホスティング ノードです。コンピューティング ノードを追加すると、コンテナであるすべてのサービスがこれらのノードのみ実行されます。これには、Config Compliance、Endpoint Locator、および Virtual Machine Manager が含まれます。

### クラスタ モードの DCNM

クラスタモードでは、より多くのコンピューティング ノードを備えた Cisco DCNM サーバは、より多くのアプリケーションを展開するときにリソースを拡張するアーキテクチャを提供します。DCNM サーバは、コンテナ化されたアプリケーションを実行しません。非クラスタ化モードで動作するすべてのアプリケーションは、クラスタ化モードでも動作します。

### クラスタ化されていないモードの DCNM

非クラスタモードでは、Cisco DCNM は内部サービスの一部をコンテナとして実行します。Cisco DCNM は、一部のコンテナアプリケーションの実行にスタンバイ ノードのリソースを利用します。Cisco DCNM のアクティブノードとスタンバイ ノードは連携して動作し、DCNM とそのアプリケーションの全体的な機能と展開にリソースを拡張します。ただし、一部の高度なアプリケーションを実行したり、システムを拡張して Cisco AppCenter を介して配信されるアプリケーションをさらに導入したりするには、リソースが限られています。

## root および sysadmin のユーザー権限

次の表に、DCNM 11.5(1) と以前のリリースとのユーザー権限の違いをまとめます。



---

**Note** これは、DCNM OVA/ISO 展開にのみ適用されます。

---

説明	DCNM 11.5(1) リリースの機能	DCNM 11.4(1) および 11.3(1) リリースの機能	備考
su コマンド	ローカル <b>root</b> パスワードが必要です。 <b>sysadmin</b> ユーザーは <b>sudo su</b> コマンドを実行できません	システム管理者パスワードが必要 <b>su</b> は次のエイリアスです <b>sudo su</b>	リモート認証が設定されている場合でも、 <b>su</b> コマンドにはローカルパスワードが必要です。
<b>appmgr change_pwd ssh root</b> コマンド	このコマンドを実行できるのは <b>root</b> ユーザーだけです。	<b>sysadmin</b> もこのコマンドを実行できます。	-
<b>appmgr root-access {permit deny ...}</b> コマンド	<b>root</b> ユーザーのみがこのコマンドを実行できます	<b>sysadmin</b> ユーザーはこのコマンドを実行することもできます	-
<b>appmgr remote-auth</b> コマンド	<b>root</b> ユーザーのみがこのコマンドを実行できます	使用不可	-
その他の <b>appmgr</b> コマンド	<b>root</b> または <b>sysadmin</b> ユーザーはこれらのコマンドを実行できます	<b>root</b> または <b>sysadmin</b> ユーザーはこれらのコマンドを実行できます	-